建設機械の電動化における当社事業への影響について(当社見解)

近年、環境への意識の高まりにより油圧ショベルをはじめとした建設機械の電動化が進んでおります。

現在、建機メーカー各社が推し進めている建設機械の電動化は、自動車同様エンジン系の 代替技術として主に進めており、当社の主力製品であるリターンフィルタが使用される油 圧システムに関しては、建設機械の稼働する現場のエネルギー事情や、過酷な作業環境にも 耐えうる堅牢性、コスト効率の観点から、当社としては当面(数十年の期間)電動化に置き 換わることは無く、油圧システムが今後も継続使用されるものと捉えております。

このため、建設機械の電動化による当社の主力事業である建機用フィルタセグメントへの 影響はありません。

今後、当社におきましても、SDG'Sの観点から、環境、空気、健康に寄与する、当社独自技術であるヤマシン・ナノフィルタ®を用いたロングライフの油圧用リターンフィルタをはじめとした、サステナブルな製品の拡販を継続してまいります。

以 上